

## 長久手市 認知症に関する意識調査



### ご協力のお願い

日頃は、本市行政の推進にご協力をたまわり、厚くお礼申し上げます。

さて、近年、全国的に認知症の人は増加し続けており、令和7年には、高齢者の約5人 に1人が認知症になると考えられています。

認知症は誰もがなりうるものであり、多くの人にとって身近なものです。

そして、認知症になっても、できる限り住み慣れたところで、自分らしく暮らし続けられる社会が求められています。

そこで、長久手市では、令和8年度の「第10期高齢者福祉・介護保険事業計画」策定に 伴い、新たに「(仮称)長久手市認知症施策推進計画」を策定することとしました。

これに先立ち、市民のみなさまから認知症に関する認識等を伺うため、アンケート調査 を実施させていただきます。

お忙しいところお手数をおかけしますが、認知症の正しい理解や早期発見・早期対応、 地域での見守り、認知症の人やその家族への支援体制などの充実のための基礎資料として 活用させていただきたいと思いますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

この調査は、無作為に抽出した18~64歳の方にご協力をお願いするものです。回答は、 すべて統計的に処理するため、個人にご迷惑をおかけすることはありませんので、率直な ご意見をお聞かせください。

令和7年●月

長久手市長 佐藤 有美

#### 【インターネット回答について】

◇本調査は、インターネットで回答していただきます。パソコン、スマートフォン、タブレットのいずれかを用いて、次のURLまたは二次元バーコードからアクセスし、画面の案内に従って下記のID、パスワードを入力し、質問項目にお答えください。

(URL) · · ·

We b回答用 I D、パスワード (シール貼り想定) 二次元 コード

#### <回答期限について>

**令和7年●月●日(●)**までに回答を提出してください。

## <記入時のお願い>

◇「長久手市	認知症に関する意識調査」	には、	封筒のあて名のご本人がお答	§えくださ
ر۱ <sub>°</sub>				
◇令和7年●月	<b>11日</b> 現在の内容でご記入く	ください	, I <sub>o</sub>	
ヘナダンナ 温	扣吐のモアはまえ妥りに	七一の	米ケー・コート マノナー・ナー	

- ◇お答えは、選択肢のあてはまる番号に、指定の数だけ選択してください。
- ◇お答えが「その他」にあてはまる場合は、記述欄に具体的にご記入ください。
- ◇「長久手市 認知症に関する意識調査」について、わからない点や質問等がありまし たら、下記までお問い合わせください。

<本調査に関するお問い合わせ先>

長久手市役所 福祉部 長寿課 担当:右田・杉浦

TEL:0561-56-0613 FAX:0561-63-2940					
	あなた自	身について	おたずねしま	₹す。	
99 1	性別を教えてください。	(ヘ)+1 つだ)	+)		
	男性 2. 女		<u> </u>	4. 回答しない	
		<del></del>	10		
問2	年齢を教えてください。	(数字を記入)	)		
(_	)歳				
問3	お住まいの小学校区を教	対えてください。	。(Oは1つだけ)		
1.	長久手小学校区	2. 西小学校区	3.	東小学校区	
4.	北小学校区	5. 南小学校区	6.	市が洞小学校区	
7.	わからない(お住まいの範	囲・地名:		)	
問4	職業を教えてください。	(○は1つだ	ナ)		
1.	自営業	2. 公務員	3.	民間企業の経営者、役員	
4.	民間企業の勤労者	5. 農林水産業	6.	自由業(医師・弁護士など)	
7.	パート・アルバイト	8. 主夫・主婦	9.	学生	
10.	無職	11. その他(	)		
問5	あなたを含めた同居して	ている家族の人類	数を教えてくださし	ハ。(数字を記入)	
(	)人				
	, , , , ,				

#### 問6 <問5で「2人」以上と答えた方におたずねします>

65歳以上の人と一緒に住んでいますか。 (○は1つだけ)

1. はい 2. いいえ

## 認知症に対するイメージについておたずねします。

#### 問7 以下の質問にお答えください。(それぞれ〇は1つだけ)

	項   目	思う	どちらかと いうと思う	どちらかと いうと 思わない	思わない
1	認知症は誰もがなり得ると思いますか	1	2	3	4
2	認知症になったら何もわからなくなると思 いますか	1	2	3	4
3	認知症になったら何もできなくなると思い ますか	1	2	3	4
4	あなたの周りの人は、「認知症」に関して 正しく理解していると思いますか	1	2	3	4
5	あなたが暮らす地域では、地域生活の様々 な場面において、認知症の人の意思が尊重 されていると思いますか	1	2	3	4
6	認知症の人も地域活動に役割をもって参加 した方が良いと思いますか	1	2	3	4
7	あなたが暮らす地域では、認知症の人が自 分らしく暮らせると思いますか	1	2	3	4

#### 問8 「新しい認知症観※」を知っていますか。(○は1つだけ)

※新しい認知症観:認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方

1	ケローマハフ
- 1	知っている

2. 名前は聞いたことがある

3. 知らない

問9 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか。 (○は1つだけ)

1. はい 2. いいえ ⇒ **問11へお進みください** 

### 問10 <問9で「1. はい」と答えた方におたずねします>

ご自身あるいはご家族は受診できていますか。(○は1つだけ)

1. はい 2. いいえ

問11 65歳未満で発症する「若年性認知症」のことを知っていますか。(〇は1つだけ)

1. 知っている 2. 知らない

問12 認知症に関する情報を何から得ていますか。(○はいくつでも)

- 1. 認知症の講演会やイベント 2. パンフレットなどの認知症啓発物
- 3. テレビ、ラジオ等のマスメディア 4. インターネット
- 5. 新聞や雑誌等の書物 6. 家族や親戚からの話
- 7. 近隣の人や友人・知人からの話 8. 地域包括支援センター
- 9. 市役所などの公的機関 10. 病院、診療所などの医療機関
- 11. 介護保険サービス事業者(ケアマネジャー等) 12. 社会福祉協議会
- 13. その他 ( ) 14. 特に何も情報を得ていない

問13 これまでに認知症に関する講演会やイベントに参加したことがありますか。 (○は1つだけ)

1. 参加したことがある 2. 参加したことがない

# ご自身や家族が認知症になったときについておたずねします。

問14 今までにあなた自身やご家族が認知症になった時にどうしたらよいかについて考えたことがありますか。(○は1つだけ)

1. 考えたことがある

2. 考えたことはない

問15 自分や家族が「認知症ではないか?」と思ったら、どうしますか。 (○はいくつでも)

1. 誰にも言わずに黙っておく

2. 家族や親戚に相談する

3. 近隣の人や友人に相談する

4. 専門職(包括、社協、かかりつけ医等)に相談する

)

5. 地域の人(民生委員等)に相談する

6. 病院で受診する

7. 認知症予防の事業に参加する

8. 本やインターネットで調べる

9. どうしたらいいのかわからない

10. その他(

問16 あなたがもし認知症になったら、どのように生活したいと考えますか。 (○は1つだけ)

- 1. 家族や親族だけで、できる限り自宅で生活したい
- 2. 家族・親族を中心に地域の人の協力も得ながら、できる限り自宅で生活したい
- 3. 介護サービスも利用しながら、できる限り自宅で生活したい
- 4. 病院に入院したい
- 5. 特別養護老人ホームやグループホームなどの施設に入所したい
- 6. その他( )

問17 あなたのご家族がもし認知症になったら、どのように生活してほしいと考えますか。 (○は1つだけ)

- 1. 家族や親族だけで、できる限り自宅で生活してほしい
- 2. 家族・親族を中心に地域の人の協力も得ながら、できる限り自宅で生活してほしい
- 3. 介護サービスも利用しながら、できる限り自宅で生活してほしい
- 4. 病院に入院してほしい
- 5. 特別養護老人ホームやグループホームなどの施設に入所してほしい
- 6. その他(

問18 あなたが、認知症について知りたいことはどんなことですか。(○はいくつでも)

- 1. 認知症の原因となる病気や症状
- 2. 認知症予防に関する取組
- 3. 認知症の人に対する接し方やケア(介護)の方法
- 4. 認知症に関する相談窓口
- 5. 認知症の人が在宅で利用できるサービス
- 6. 認知症の人が入所できる施設やグループホーム等
- 7. その他()

## 認知症の人やその家族を支える仕組みついておたずねします。

問19 「成年後見制度※」を知っていますか。(〇は1つだけ)

※成年後見制度:認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が十分ではない方を保護、支援するために、法的に権限を与えられた後見人等が本人の意思を尊重しながら生活状況や身体状況等を考慮して、本人の生活や財産を守る制度。

1. 知っている

2. 名前は聞いたことがある

3. 知らない

問20 家族が認知症になったら、協力を得るために近所の人や知人などにも知っておいて ほしいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 思う

2. どちらかというと思う

)

3. どちらかというと思わない

4. 思わない

問21 あなたは、認知症の人が生活するためには、地域住民の関わりは必要だと思いますか。(○は1つだけ)

- 1. 家族の支えや介護保険の利用だけでは不十分なので、必要だと思う
- 2. 家族の支えや介護保険の利用とは違った役割を期待できるので、必要だと思う
- 3. 介護保険を利用すればよいので、必要だと思わない
- 4. 家族が支えればよいので、必要だと思わない
- 5. その他(

	認知症の人が延門にいた場合、めなたはC J窓O、C J11到したいですが。
	(○は1つだけ)
1.	何か協力できることがあれば協力したい
2.	知識を身につけて何か力になりたい

**即22 翌知寺の人が近所にいた担会(ちかたけどら成じ) どう行動したいですか** 

3. 何をどうしたらいいのかわからない

4. 自分にはできることがないと思う

5. その他()

問23 「認知症サポーター※」を知っていますか。 (○は1つだけ)

※認知症サポーター:認知症サポーター養成講座の受講を通じ、認知症のことを正しく理解し、 認知症の人やその家族を温かく見守る応援者

1. 知っている

2. 名前は聞いたことがある

3. 知らない

問24 「認知症サポーター養成講座」を受講したいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 受講したい

2. 興味はあるが、今は受講できない

3. 受講したくない

問25 長久手市では、「認知症サポーター養成講座」を受講した企業を「認知症にやさしいお店」として登録する仕組みを作っています。そのことを知っていますか。 (○は1つだけ)

1. 知っている

2. 知らない

問26 今後も「認知症にやさしいお店」の取組を推進した方が良いと思いますか。 (○は1つだけ)

1. そう思う

2. どちらでも良い

3. そう思わない

問27 今後、認知症施策を進めていくうえで、どのようなことに重点を置くべきだと考えますか。(○はいくつでも)

1.	認知症の理解促進のための普及啓発の推進	
2.	認知症の早期発見・早期診断できる仕組みの充実	
3.	財産や権利が守られる仕組みの充実	
4.	認知症の人が活動できる場所の充実	
5.	介護する家族への支援(家族向けセミナー等)の拡充	
6.	介護保険サービスの拡充	
7.	地域におけるボランティア支援の拡充	
8.	行方不明にならないための見守りや早期発見の仕組みの充実	
9.	認知症の人が暮らせる施設やグループホームの充実	
10.	相談窓口の増設や、相談窓口の広報の推進	
11.	その他(	)

認知症の人にとって、暮らしやすい地域とはどのような地域だと思いますか。 ご自由にお書きください。

	 	 ·
	 	 ·
	 	 ·
	 <del></del>	 

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

## 令和7年●月●日(●)までに

回答してください。